

早期稲の育苗ポイント

普及所から⑦

稚苗育苗についての詳細は「育苗こよみ」を参考にし、失敗のない苗づくりをしましょう。

●水稲箱育苗のポイント●

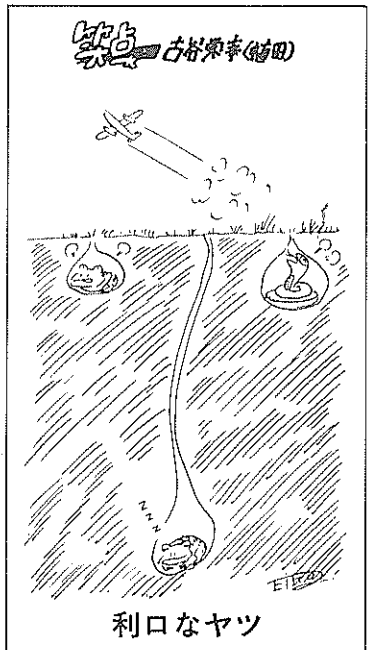
① 良好な床土の選定
水はけが良く、水もちの良い土。土壌酸度（PH）五・〇～五

② 種子消毒の徹底
ベンレートT水和剤（二〇〇～四〇〇倍）とスミチオン乳剤（二〇〇〇倍）の混合液に二十四～四十八時間浸漬処理する。

③ 浸種、催芽を適確に
五がよい。

④ 床土への薬剤混入
肥料混入時に、タチガレン粉剤（一箱当たり五～八g）を混入する。またリゾプス菌発生のおそれのある場合はダコニール粉剤（一箱当たり一五～二〇g）を混入する。

⑤ 積み重ねて出芽を行う場合
二～三日で、出芽状態をみて箱の積みかえを行う。緑化を始める時期は、一g程度を目安とする。伸びにくい苗は、さん積みして出芽をそろえる。



特に昼夜の温度較差には注意する。

⑦ 苗立枯病の防除
早期防除が必要であるため、苗箱の積みかえ時に十分な注意が必要です。

○ 白く灰白色のカビには：
ダコニール水和剤（八〇〇倍）
○ 青緑色のカビには：
ベンレート水和剤（五〇〇倍）

立枯病に類似する生理障害で、急激な低温、長時間の低温や昼夜の温度較差を小さくするよう注意する。発生始めに、一箱当たり五〇〇ccのタチガレン一〇〇〇～二〇〇〇倍液を上からそそぎかける。以上のような点に特に注意し、基本事項を守り健苗育成に努めてください。

【南国農業改良普及所】

PTA活動で文部大臣表彰を受ける

前浜の竹村保夫さん

長年PTA活動に功績があったとして、このほど竹村保夫さん（前浜）が文部大臣表彰を受けられました。

竹村さんは市小中PTA連合会の会長をはじめ、県小中学校PTA連合会長などを歴任し、組織の整備、連絡を図るなど、また子ども会の育成、指導にも取り組むなど、常にPTA活動の指導的立場として活躍されたことが、このたびの表彰となったものです。

南国歌壇

ふくらみを持ちて春待つ木蓮の
つばみやわらかく冬日に光る

植野 中司愛子

見上ぐれば誰が故里か吊し柿
木もれ陽うけて正月待つ人かけ

西島 岡林義広

つましく夕げの仕度するときに
思い出すのは寒き日のそばがゆ

立田 北村幸江

じきに遠ざかりますと笑みて答えぬ
ジェット機の音を聞いたる昔に

岡豊町 葛目治子

あどけなき比の眼差しに亦の日は
心揺らぎしターミナルビル

前浜 沢田千恵子

きさらぎの空のあなたにかすみつ
つ また巡りきぬ結婚記念日

前浜 島本 栄

南国柳壇

おみくじに大凶のない初詣
初ぶらの湯気の鏡が若く見せ

植田 吉本其梅

おむつ縫う孫嫁いとし木枯しの夜
豆まきや頭のハゲではねかえり

十市 大家寿恵子

如才なく七草粥を吹き合ひて
七十路の吾が干支の春めぐり来し

西山 竹村寿賀

南国俳壇

初詣落慶なりし村の宮
飛爆音に手が届きそう

竹田明代（柿の実会）

まぶたやせた母を古枯しに帰す
冬の厨 退院を待つ大茶碗

小松千都

一番星みつめられていて枯匂う
寒の犬北極星を見て通る

吉永加寿

川田玉恵（大篠俳句教室）

井上 鉄

野口麗子

植瀬秀子（花柳俳句会）

福井英子

岡田寿子